

船舶事故等調査報告書

平成23年6月30日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011神第42号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成23年1月6日 18時00分ごろ	
発生場所	阪神港大阪第2区の安治川河口 大阪府大阪市大阪北港口防波堤灯台から真方位070° 1,550m付近 (概位 北緯34° 39.4' 東経135° 25.8')	
事故等調査の経過	平成23年3月3日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 貨物船 第一撰津丸、499トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 133268、撰津海運株式会社（船舶所有者）、瀬戸海運有限会社（船舶借入人）</p>	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船体 なし 岸壁 亀裂及びセメント剥離	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、資材約45tを積載し、船首約1.9m、船尾約3.7mの喫水で阪神港大阪第2区の安治川河口の岸壁に着岸作業中、平成23年1月6日18時00分ごろ、球状船首部が岸壁に衝突した。	
その他の事項	安治川河口の岸壁付近には、約4ノットの潮流があった。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 北東、風力 4、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、阪神港大阪第2区の安治川河口の岸壁に着岸作業中、潮流に圧流されたことから、同岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、阪神港大阪第2区の安治川河口の岸壁に着岸作業中、潮流に圧流されたため、同岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。	